

日本ケルト協会30周年記念

ケルト・アイルランド フェスティバル in 福岡

～ようこそ エメラルドの島へ～

日本ケルト協会は1994年12月23日に発足し、ケルト文化とアイルランドについて、その風土、歴史、文学、美術、音楽、映像など、自主的な学びを福岡から発信しています。30周年を記念して「ケルト・アイルランドフェスティバルin福岡」を開催いたします。

第一部はアイルランド国歌、文化紹介スライドショー、そしてアイルランドの伝統であるストーリーテラーによる民話の「語り」を披露させていただきます。

第二部は活躍中の3人のハーピストによる演奏とフィドラー・功刀丈弘氏率いるバンド「Tabula Rasa」のデュオ演奏をお届けいたします。この催事を通して多くの方々にアイルランド音楽やケルト・アイルランド文化に触れていただけることを願っています。



2024.6.2日

14:00～16:00 (13:30開場)

あいれふホール

福岡市中央区美観2-5-1 TEL)092-761-2827

第一部 アイリッシュハーブ&歌: 奈加靖子、香月圭子、HaRuRu
アイルランド紹介スライドショー: (写真提供) 織田村恭子、山下直子
語り・ストーリーテラー: 宮園智子、岩瀬ひさみ

第二部 アイリッシュハーブ&Tabula Rasa: 功刀丈弘、福江元太

前売券▶3,500円 当日▶3,800円 学生(小・中・高校生) 当日▶1,500円

【主催】日本ケルト協会、福岡アイルランド協会(併設)

【後援】アイルランド大使館、福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、(公財)福岡県国際交流センター、福岡EU協会、福岡文化連盟、九州大学EUセンター(JMCoE-Q) 朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、RKB毎日放送、KBC、テレビ西日本、テレQ、FBS福岡放送、ジェイコム九州、LOVE FM、CROSS FM Fukuoka Now

◆チケット取り扱い ■チケットぴあ Pコード652-555 ■ローソンチケット Lコード83553



予約・お問合せ先 日本ケルト協会事務局 福岡市博多区表野1-28-44 Tel/Fax.092-574-0331 <http://www.celtic.or.jp> keiko-y@celtic.or.jp

日本ケルト協会30周年記念

ケルト・アイルランド フェスティバル in 福岡

～ようこそ エメラルドの島へ～



第一部

アイリッシュハープ&歌：奈加靖子、香月圭子、HaRuRu
アイルランド紹介スライドショー：(写真提供) 織田村 榛子、山下直子
語り・ストーリーテラー：宮園 智子、岩瀬ひさみ



奈加 靖子(なか やすこ)
アイルランド伝統歌手・アイリッシュハープ
東京都在住。子供の頃から慣れ親しんでいるアイルランドの伝統歌を日本に紹介する活動をしている。アイルランド大使館主催のパーティー、ラジオ、病院、公共のイベントなどに数多く出演。セント・パトリックス・デーや伊勢神宮音楽祭では、両国の国歌を演奏。日本ケルト協会会員。



香月 圭子(かづき けいこ)
ハープ
福岡市在住。4歳よりピアノを始める。後にハープと出会い、菅尾ルミ子氏に師事。2000年、アイルランドにてジャネット・ハービンソン氏のサマースクールに参加。以来、数回にわたりアイルランドを訪れ研修を積み、「駐日アイルランド大使館迎パーティー」、「ホテルオークラチャリティ・ロビーコンサート」等で演奏。日本ケルト協会会員。



HaRuRu(はるる)
アイリッシュハープ
福岡市在住。音大で音楽を専攻。リムリックのIrish Harp Centreでジャネット・ハービンソン氏の集中コースを度々受講。ソロアルバムを3枚リリース。RNC news every エンディングテーマ、映画「ここで生まれてここにいる」楽曲採用。ハープ教室「HHS」主宰。福岡・開業 オンライン講座を開講。日本ケルト協会会員。

語り・ストーリーテラー

宮園 智子(みやその ともこ)
福岡市在住。岩手県釜石市出身で、岩手の方言で東北の昔話や高澤賢治の童話を学校や図書館などで語る。チェロやギター、リコーダーなどの音楽を入れた賢治作品にも取り組んでいる。福岡おはなしの会、福岡おはなし会、語りの森会員。



岩瀬 ひさみ(いわせ ひさみ)
福岡市在住。アバディーン大学でスコットランド・ケルト語を学ぶ。民話を語り、ケルト語の民話を歌う。共訳『世界の海の民話』『世界の氷の民話』。日本ケルト学会、日本昔話学会、日本民話の会、外国民話研究会、福岡おはなし会、日本ケルト協会会員。



■写真提供
織田村 榛子(おだむら しょうこ)
山下 直子(やました なおこ)

第二部

アイリッシュハープ&Tabula Rasa：功刀丈弘、福江元太



Tabula Rasa(タビュラ ラサ)

2004年葉加瀬太郎ツアーの前座バンドとして結成。ライブハウス、カフェ、野外イベント、バーなどさまざまな場所で、アイリッシュをメインにヨーロッパの民俗音楽から自身のオリジナル曲まで自在に弾きこなす。コロナ禍で制作したlive album "still life" 発売中。

■功刀 丈弘(くさぎ たけひろ) フィドル
京都市在住。幼少よりヴァイオリンを始め、京都市立芸術大学に進学。在学中よりヨーロッパの民俗音楽に興味を持ち、アイリッシュフィドルを中心とした伝統的奏法を研究。2002年葉加瀬太郎にアイリッシュフィドルを習得。「博覧大陸Music Special 葉加瀬太郎Live」フロントアクトとして演奏。関西を中心にセッション、ライブ活動や指導を行っている。

■福江 元太(ふくい げんた) ギター
同山市在住。19歳の頃Jimi Hendrixに触れてエレキギターを始める。京大での学生時代はロック、グランジなど様々な音楽に親しみ、アイリッシュミュージックに魅かれる。アイリッシュパブリックで功刀丈弘と出会う。現在Tabula Rasaのギタリストとして活躍中。Hanz Araki Trioやソロ活動も行っている。



2016.3.12「展覧」住吉神社音楽祭

これからの催事

- ケルトセミナー 研究種による演奏と参加者による意見交換
4月21日(日) 小泉八雲記念館 議長 小泉 凡氏
6月23日(日) 早稲田大学後援 佃木 伸明氏
9月 作家 エッセイスト、関西大学社会学部非常勤講師 武部好伸氏
11月又は12月 多摩美術大学名誉教授 萩岡 真弓氏
- 「地球空響曲第1巻」上巻とパケルディスセッション 11月又は12月
パネラー：第1巻～3巻プロデューサー 竹内美樹男、第1巻出演者 萩岡真弓 他
- 新編会 ケルト・アイルランド文化圏の文学書を読む 毎月第1火曜日
- アイリッシュダンス自主練習会 毎月1回
- セント・パトリックス・デーパレードin福岡 毎年3月中旬

日本ケルト協会会員募集中

1994年12月23日にケルト文化とアイルランドについて、その風土、歴史、文化、美術、音楽などを自主的に学んでいくことを目的に発足。〈異文化〉を学ぶことによって定元の(日本文化)をも照らし出すという意義を踏まえて地道な活動を福岡から発信中。一緒にケルト文化やアイルランドを学んでみませんか。

■入会金：3,000円 ●年会費：5,000円
(◎学生 3,000円 ◎家族会員：4,000円)